

我軍嘉定大倉を占領

崑山城に肉迫、激戦中

(上海十三日) 昨日我軍東方を越えて北進中、我軍は今朝嘉定城を猛攻、午前十一時に至り嘉定を完全占領、同日我軍崑山附近を攻撃中の我軍は午前十時同地を完全占領し、又崑山を占領して北進せる部隊は今朝天龍港附近に於て京滬線道を遮断、更に崑山方面に於て激戦中である。

上海方面の我軍の進軍

(上海十四日) 國は十三日海軍の密接する所、上海軍正午我軍の南下直ぐ敵の背後は我が軍の強力なる兵、砲撃(揚子港岸熱熱北方)附近に敵軍を迫らせた。

大黄河上に再び殺氣漲る

霧深き朝、鹿邑の敵に猛攻開始

(天津十三日) 津浦線は平原城攻取以來三司令を以て敵軍火を噴く状況に呈し、我軍は更に黄河上を渡り、即ち鹿邑を十二日早朝行軍し、霧深き朝、長河部隊は桑田清兵衛と協力、平原東方十里の鹿邑に於て敵軍の猛攻に對し奮勇攻撃の火蓋を切つた。

濟南東方の激戦

(天津十四日) 津浦線東部地区に於て敵軍の猛攻中、我軍は濟南東方十里の崑山を占領、山東省に侵入、十二日崑山東南方面、同省東部の激戦中、我軍は更に十三日黄河北岸に進入し、濟南北方六里の激戦中、我軍は奮勇攻撃し、濟南及び黄列々上の情勢は熱しうである。

京漢線沙河鎮 我の手中に帰す

(石家莊十三日) 本日午後我軍の一部は京漢線沙河鎮に進入し、約一十里の敵軍に對し、我軍の猛攻に對し、敵軍は完全に占領した。

近に敵軍上陸を敢行し多大なる成功を収め、國境に西南方面に進軍を開始し、十四日朝支那(大倉北方)を占領した。(上海十四日) 崑山占領後北進せる我軍は知縣部隊は十三日朝支那の敵軍を粉砕し、西南

進十四日午後大倉を占領した。(保定に十三日) 國水長谷川神田の主力部隊は今朝我軍を叩く崑山攻撃を遂行し、進正午崑山を占領し、市街の外郭を破るに成功した。

十三日の九ヶ国条約会議

共同政策の宣言案提出

(ワシントン十三日) 九ヶ国条約会議は十三日午前十一時、非公開で開会、先づスパーリング議長より帝國政府の回答を披露した。支那代表團は動大捷立つて日本の主張を反駁した。對日經濟制裁を要求し、次いで「ドイツ」は國會議員に對し日本の態度を警告し、我々は日本の努力を助ける。我々は日本が我々と協力する。

共同租界の排日排日

(上海十三日) 共同租界工部局警察局長は租界内に集食の排日排日團體に解散を命じ、彼等の活動に對する警戒を命じた。

陝西の首都西安空襲

(天津十三日) 陸軍航空部隊は陝西省の首都西安を空襲、飛行場、格納庫二棟及び飛行機六機を粉砕した。

敵軍蘇州へ退却

(上海十三日) 大倉、崑山の敵軍は本日本正午より、蘇州方面に退却し、蘇州方面に激戦中。

南市敗殘兵五千名 備租界に遁入

(上海十三日) 十二日南市攻撃の際、敗殘兵五千名が租界に遁入し、現に租界内に潜伏中。

支那側商市の碼頭を米人經營商會に貸與

(上海十三日) 支那側は國有の碼頭を米人經營商會に貸與し、米人經營商會は碼頭を經營する。

決死的敵前作業により 黃浦江封鎖解除される

(上海十三日) 黃浦江封鎖解除は決死的敵前作業の結果、決死的敵前作業により、黄浦江は航行可能となり、外國船舶の第一船として、外國船舶が黄浦江に入港した。

日独伊防共協定成立を機に

帝國政府近く西班牙フラン政権承認

東京十三日 日独伊三国防共協定の成立を機として、西班...

北支に於ける

谷塚太利公使に帰朝命令

東京十三日 外務省では、谷塚太利公使に...

快翔を続けた長距離機

借金の第四回目中止

（東京十三日）六時四十分、長距離機が...

植民地向題の瀬路に

英元首相訪独先

（ロンドン十三日）ハリファクス元首相が...

小串山々崩の被害に

西陸下いたく御軫念

（東京十三日）長門辺りでは土砂崩れが...

若杉綱育総領事の演説放送

日本の正当なる立場を説明

（ワシントン十三日）紐育駐在帝...

威観ノ陸軍機械科部隊

岩々帝都を大行進

（東京十三日）上海攻防戦は支那軍の...

新鋭航空母艦

飛龍(二五〇)の進水

松井司令官夫人

篤志看護婦に志願

（横濱十三日）横濱海軍工廠で建造中の...

永遠不滅の軍人精神

上陣に達した森田航空兵の行動

（東京十三日）去月十九日蒙古高原上空に...

大統領に事実上の独裁権附與

伯國新憲法發布に因する

世界言論界の觀察

伯國に於けるブルカス大統領の打ち出した新憲法發布、議會解散は、左右両翼イデオロギイの対立逐日鋭化して行く國際政局に大きな影響を投じて居り、外債償還停止の報はロンドン金融界を少なからず脅かし株式取引所には伯國鐵道株の相場浮動着しきものあり、伯國の情勢に就いて今後の見通しがつく迄は伯國株式証券の立会を停止すること、ぶつたが、今の伯國の政治機構大改革に因する各國言論界の傾向を見るに大體に於て

新憲法

は伯國の行政立法の独裁権を大統領に附與したものであつて、立法院議員の選挙が直接選挙即ち普選によらず、執政當局との間に何等かの調整を有する選挙機関を通じて行はれるといふ處に既に立法院の脆弱化が認められるとして居り、司法、行政、立法の三権分立あるテモクラシーの理論的根柢は今憲法に於ては歪曲されて居るとして居る、従つてテモクラシーの國に於ては余り好感なものでない、然し迎へておき如くであるが、フアツシヨ傾向の國に於ては好感を以つて迎へて居るが

來年は世界的に小麥増産

本年度の市價好調は再現し得まい

國際農業協会の觀察

世界市場に於ける小麥需給の如何と云ふことは小麥が國家經濟の大要素たる農業の繁栄を決定するに於ける重要な因である、本年度は、來年より予測に從へば、來年度の小麥生産は、世界の世界的な小麥販賣量が急激に増加して居るが、これは、本年度の市價好調は再現し得まい、即ち主要小麥供給國は北米

新旧領事の

出發と着任日決定

駐日土庫大使館参事官に就任する寺嶋代理公使は、来る十二月七日頃の便船で直接当地より新任地に赴けり、後任の在オノルル福間参事官は、来る十二月廿二日にニエニヨクエリ家族同伴着任の予定である。

愛國機献納金

地方より本社宛の分

最新鋭機在亞同型号機四機、十機金は、締切まで月末に達し、日々盛人と云ふに既に二万二千二百ペソに達せんとして居るが、週日在地方の諸氏より本社を通じて献金して来た

山里沖總海協主幹歡迎座談會

盛會、県人約百名出席

沖總海協海外協同支社主催の同協会本部主幹山里景度氏の歡迎座談會は、予定通り、来る十四日午後七時二十分より日會館に於て開催、主賓山里氏を始め公使館から下條書記、生協会支社から増岡支社長、以下多数支社員、一般県人等約百

LIBRERIA HUNGARA de Alejandro Barba LAVALLE 365 (U.T.S. - 4513)

日本鳥眞圖報 (定價 冊十) 現代古代日本七百餘の美麗なる写真、挿画により紹介、英仏語の説明あり、世界美術全集 (定價 冊十) 第十九卷より廿六卷迄新着、歐米の近代美術を網羅せる豪華版!

CASA NAKASHIMA Calle Zulemberg 3994 U. 500-2363 (Duro)

新年用カレンダリオ 例年の通り当店は、新年用カレンダリオ、その他要品、各種の特、別格に、販賣致します、初めに、至急、御註、大願ひます

中島商店

谷口万年編 四支支那華交関係地名集 附 上海附近地圖 (定價 冊一、送料十)

藏田書店 市内カセロス街一九八三 〇一二三(五)五九八七三

山下汽船發着 山里丸 (全圖) 十二月十九日入港 南浦丸 (神戶) 十月廿四日發着 南浦丸 (武市) 明年二月三日入港 山彦丸 (神戶) 十二月十日發着 山彦丸 (武市) 明年二月十日入港

石出席、先づ、時向支社長より「我が果は貴果あるが故に、海外發展が要する南北米は、多数の果人が發展して居るが、海協本社から出先移民の發展、状態觀察に出張された事が、この必要を痛く感じ、折柄、今般山里理事、此の盛會、県人約百名出席、此の盛會は、地味、たのほほに堪へない、その意味、の歡迎、神あり、山里氏、紹介、又、山里氏、謝辞、あつて、致、十四日午後七時二十分より、日會館に於て開催、主賓山里、氏を始め公使館から下條書記、生協会支社から増岡支社長、以下多数支社員、一般県人等約百、午後十一時散會。

日亞通商協定を締結せよ
亞國羊毛業者外相へ懇願

我が意の得べき望

東洋諸國特に日本との通商に益々緊密にせよと云ふが、日本と通商協定を締結して貰ひたいと云ふ望が亞國側から起つて来た。即ちパナマ河ラプラタ河を中心とする沿岸農牧業者組合団体及び一九一〇とする沿岸農牧業者組合は十二月十二日、ライマス外相宛前記通商協定を懇願書を送した。

右に依れば日本は現在ケルサマツ羊毛を供給して居るが、此の種の羊毛は沿岸諸州に於て多量に産出し同地方羊毛産出高の大部分を占めて居る。事實に鑑み、日本との通商協定を締結し羊毛市場として日本に確保し、買入れれば沿岸諸州牧畜業者は甚大な利益を享受できることにはある。

実行に移す
日會維持委員制
役員會を檢討済

日會第八回役員會は去る十四日午後八時より日會館に於て中村、鈴木正副會長以下増次、宮田、片山、府内、本田、宇野、安永、新宅の十氏が出席の下に開會。

曾つて 外務大臣に於けるは日本と亞國との通商協定を締結し、極東貿易調査委員會を任命し、極めて時宜に適應せよ、日亞貿易を促進する報告書を作成せしめられたが、それと同様に現在日亞通商協定案を草案として明らかならはば此の上づく時宜を得たる位置に達する。

目下 沿岸地方に於ては羊毛販売の盛期にあり、毛の最大量を生むるケルサマツの大部分を占める日本及び隣國は高價の周上買付不能の状態にある。政府は一日

日小校公認第一年度
入学児童父兄會開かる

日小校公認第一年度入学児童父兄會は十一月二十日午後八時、本校講堂にて開會した。出席者は、校長、教頭、各父兄代表等。開會は、校長の挨拶で開始され、本年度の公認方針、父兄の協力等について話し合われた。

一、	〇、〇〇	五、〇〇
二、	〇、〇〇	五、〇〇
三、	〇、〇〇	五、〇〇
四、	〇、〇〇	五、〇〇
五、	〇、〇〇	五、〇〇
六、	〇、〇〇	五、〇〇
七、	〇、〇〇	五、〇〇
八、	〇、〇〇	五、〇〇
九、	〇、〇〇	五、〇〇
十、	〇、〇〇	五、〇〇

愛國機献納金二千五百五十五円

愛國機献納金に對する在亞同胞の熱心な協力に對して、昨日午後二時、同會館に於て、山田商會関係一同の献金を、計額二百四十円、納入された。此の他に、各界の熱心な協力により、更に二百十五円、計二千五百五十五円とされた。

出征歸國の青木氏に
不老會から銀多贈る

出征の聖戦に出征する青木上等兵、青木大尉は本日午後三時、新島出帆の儀を、本報の特派員が撮影し、その途は、純粋な如く、山田商會関係一同の献金を、計額二百四十円、納入された。

賣度 大板商船支店
バスカカード、ア
工一店及各種球場用店に際
し売度し、家賃格安を
細は 〇〇〇〇
Calcuttiano 256

りあをりわいり
十一月十六日午後三時
まにり九
十一月廿二日入港
全 廿八日出帆
大板商船支店

小針渡りの寄附
本日前後
九九帰國する前日小針渡り
小針渡り銀は今回一ノ海表
所へ金千十、由小針金十
寄附さる

りあ丸で帰國する人々
本十六日午後三時新島より出
帆する商船りあ丸に、各界の
ご支援が賜ふが帰國する

愛國機献金
研究會百ノ寄附
山田商會関係一同の献金を、計額二百四十円、納入された。

發展途上の沖繩縣

その十五ヶ年計画

膨脹日本が南方發展への格... 石として沖繩島の重要性は...

我が沖繩島は土地が狭くて人... 口が多い、漸く三十万人人口...

愛國機献納基金應募者芳名

Table listing names and amounts of donors to the patriotic aircraft fund, organized by region (e.g., 山城ホセ, 山口勝).

愛國機献納基金募集規定... 昭和十二年十月二十日現在...

CHACO LEANDRO N ALEM 474... 菊正宗 (四合瓶)

白鶴 (四合瓶) 安東商会... 中川商店

中川商店... 市内スアレス街一三〇...